

(別紙)

# 令和5年度デジタル技術を活用した障害福祉サービス事業所等支援事業 事業報告書

自治体名

東京都

## 【基本情報】

フリガナ	カスミケンガ イヤ
法人名	カスミ有限会社
フリガナ	カスミケン
事業所名	かすみくらぶ
提供サービス（複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択）	
放課後等デイサービス	
職員数（常勤換算数）【「全職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出（産休・育休、休職は除く）】	
6.4人	
ICT機器等導入完了日	令和6年3月30日

※行・列の追加は行わないでください。

### (1) モデル事業の実施以前における当該事業所のICT機器等の導入・活用状況

業務内容	ICT機器等の導入・活用状況
支援記録の作成	部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている）
職員間の情報伝達・情報共有	③ICT機器等を導入している（多くの事務作業が電子化されている）
請求業務	③ICT機器等を導入している（多くの事務作業が電子化されている）
シフト表作成	③ICT機器等を導入している（多くの事務作業が電子化されている）

※「業務内容」に応じ、ICT機器等の導入・活用状況を選択してください。

- ①ICT機器等を導入していない（紙のみで対応）
- ②一部、ICT機器等を導入・活用している（紙とICT機器等に対応）
- ③ICT機器等を導入・活用している（全てICT機器等に対応）

### (2) モデル事業実施によるICT機器等の導入状況

ICT機器等の種別	導入目的	製品名	台数	備考
①パソコン	③業務の統合化		1	
②スマートフォン	②情報の共有化		3	
③タブレット	②情報の共有化		2	

※「ICT機器等の種別」については次の中から選択し、その種別ごとに導入目的、製品名、台数等を記載してください。

- ・情報端末等・・・①パソコン、②スマートフォン、③タブレット、④インカム
  - ・ソフトウェア・・・⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト、⑥勤怠管理・シフト表作成・給与関連業務ソフト
  - ・通信環境機器・・・⑦Wi-Fiルーター
- なお、「⑧その他」を選択した場合には、「備考欄」に、ICT機器等の種別を記載してください。

※「導入目的」については、次の中から特に該当する番号を選択してください。

- ①作業の迅速化（支援記録の作成など）
- ②情報の共有化（職員間の情報伝達・情報共有など）
- ③業務の統合化（請求業務、勤怠管理、シフト表作成、給与業務など）
- ④その他

なお、「④その他」を選択した場合には、「備考欄」に、導入目的を記載してください。

(3) モデル事業を活用して改善を図った業務におけるICT機器等の導入前後の業務時間、作成文書量の状況

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C.1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)	備考
		A.ひと月当たり発生件数	B.年間発生件数 (A×12)				
①支援記録の作成	3人	200件	2,400件	7分	280時間	93時間	
②職員間の情報伝達・情報共有	3人	200件	2,400件	5分	200時間	67時間	
③請求業務	2人	30件	360件	15分	90時間	45時間	
⑤シフト表作成	2人	4件	48件	60分	48時間	24時間	
			0件		0時間		
		434件	5,208件	87分	618時間		

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。  
なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

①利用児童1日10名×5日(月～金曜日)×4週
②利用児童1日10名×5日(月～金曜日)×4週
③利用児童(契約児童)の人数30名
⑤1週間ごとのシフト作成×4週

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

①記録の入力、送信、データ保管で1件あたり7分
②伝達事項の入力、送信、データ保管で1件あたり5分
③請求業務(システムに入力及び内容確認)、請求書発行等含め1件あたり15分
⑤1週間ごとの職員シフトの作成に60分

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C.1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)	備考
		A.ひと月当たり発生件数	B.年間発生件数 (A×12)				
①支援記録の作成	5人	200件	2,400件	5分	200時間	40時間	
②職員間の情報伝達・情報共有	5人	200件	2,400件	3分	120時間	24時間	
③請求業務	2人	30件	360件	15分	90時間	45時間	
⑤シフト表作成	3人	4件	48件	45分	36時間	12時間	
			0件		0時間		
		434件	5,208件	68分	446時間		

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。  
なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

①利用児童1日10名×5日(月～金曜日)×4週
②利用児童1日10名×5日(月～金曜日)×4週
③利用児童(契約児童)の人数30名
⑤1週間ごとのシフト作成×4週

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

①記録の入力、送信、データ保管で1件あたり5分⇒ハードウェアが増えたことにより業務従事者数を増やし分担して作業を進めることが可能になりました
②伝達事項の入力、送信、データ保管で1件あたり3分⇒ハードウェアが増えたことにより業務従事者数を増やし分担して作業を進めることが可能になりました
③請求業務(システムに入力及び内容確認)、請求書発行等含め1件あたり15分⇒ハードウェアが増えたことにより業務従事者数を増やし分担して作業を進めることが可能になりました
⑤1週間ごとの職員シフトの作成に45分⇒ハードウェアが増えたことにより業務従事者数を増やし分担して作業を進めることが可能になりました

年間業務時間数削減率 (%)

27.8%

※以下のICT機器等導入前・後の作成文書量は、該当する文書がある場合に記載してください。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)
会議議事録	10ページ	120ページ
研修資料	10ページ	120ページ
		0ページ
	20ページ	240ページ

④ ICT機器等導入後の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)
会議議事録	5ページ	60ページ
研修資料	5ページ	60ページ
		0ページ
	10ページ	120ページ

年間作成文書量削減率 (%)

50.0%

(4) ICT機器等の導入効果

① 事業所におけるICT機器等導入の推進方法

事業所のミーティングでハードウェアの台数を増やすことを発表。  
各業務の従事者数を増やし、1人当たりの業務時間の短縮に繋がることを伝えた。

※事業所において、ICT機器等の導入をどのように進めたか（事業所内の推進体制、外部への相談など）を記載してください。  
また、事業所にICT機器等の導入にあたり工夫した点、苦労した点がありましたら、その点も記載してください。

②ICT機器等の導入による業務の変化（複数選択可）

情報端末導入による効果
<input type="checkbox"/> 1 支援記録の作成に要する時間が減った。
<input type="checkbox"/> 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
<input type="checkbox"/> 3 インカム等の導入により、職員間の情報伝達や職員の移動負担が軽減した。
<input type="checkbox"/> 4 利用者の情報を一元管理できるようになった。
<input type="checkbox"/> 5 その他の効果があった。
<input type="checkbox"/> 6 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

ソフトウェア導入による効果
<input type="checkbox"/> 1 支援記録の作成に要する時間が減った。
<input type="checkbox"/> 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
<input type="checkbox"/> 3 利用者の情報を一元管理できるようになった。
<input type="checkbox"/> 4 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行えるようになった。
<input type="checkbox"/> 5 勤怠管理、シフト表作成等の業務を一気通貫で行えるようになった。
<input type="checkbox"/> 6 その他の効果があった。
<input type="checkbox"/> 7 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

③ICT機器等の導入による業務効率化及び職員の業務負担軽減の状況

各業務の従事者数を増やし、1人当たりの業務時間の短縮に繋がった。  
また情報共有がスムーズになり利用児童への支援にすぐに活かせることが増えた。

※ICT機器等の導入により、どのような業務改善ができ、どのような業務効率化が図られたのか、また、職員の業務負担軽減にどのような効果があったのか、具体的に記載してください。

④ICT機器等の導入による業務効率化で確保できた業務時間の活用方法

確保できた時間はイベントの企画ミーティングの時間を増やしたり利用児童の保護者との面談時間にあてることができている。

※ICT機器等の導入により、業務効率化で確保できた職員の業務時間について、他のどのような業務に活用できたかなど、具体的に記載してください。

(5) ICT機器等の導入による費用面での効果

ICT機器等の導入による費用の縮減	無
-------------------	---

※ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下についても回答をお願いします。

縮減額（円）	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当（※1）	無
サービスの質の向上に係る取組への充当（※2）	有

（※1）「その他職場環境の改善への充当」の内容について、具体的に記載してください。

（※2）「サービスの質の向上に係る取組への充当」の内容について、具体的に記載してください。

確保できた時間はイベントの企画ミーティングの時間を増やしたり利用児童の保護者との面談時間にあてることができている。